

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公開番号】特開2018-139816(P2018-139816A)

【公開日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2018-035

【出願番号】特願2017-35704(P2017-35704)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月28日(2020.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基枠と、前記基枠に対して開閉可能に取り付けられた開閉枠と、を含む遊技機枠と、
第1位置と第2位置との間で変位可能な可動体と、

前記第1位置と前記第2位置との間で前記可動体を変位させる変位機構と、を備え、
前記可動体は、

前記開閉枠が開く場合には、前記第2位置から前記第1位置に変位可能であり、
前記変位機構は、

前記可動体の位置を変更可能な位置変更部材と、

前記位置変更部材を付勢可能な付勢部材と、を備え、

前記位置変更部材は、

前記可動体を前記第1位置にさせる第1状態、又は、前記可動体を前記第2位置にさせ得る第2状態になり得るものであり、

前記開閉枠が開いているときには、前記付勢部材の付勢によって前記第1状態になり得ることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

基枠と、前記基枠に対して開閉可能に取り付けられた開閉枠と、を含む遊技機枠と、
第1位置と第2位置との間で変位可能な可動体と、

前記第1位置と前記第2位置との間で前記可動体を変位させる変位機構と、を備え、
前記可動体は、

前記開閉枠が開く場合には、前記第2位置から前記第1位置に変位可能であり、
前記変位機構は、

前記可動体の位置を変更可能な位置変更部材と、

前記位置変更部材を付勢可能な付勢部材と、を備え、
前記位置変更部材は、

前記可動体を前記第1位置にさせる第1状態、又は、前記可動体を前記第2位置にさせ得る第2状態になり得るものであり、

前記開閉枠が開いているときには、前記付勢部材の付勢によって前記第1状態になり得ることを特徴とする。